



飯綱町
No.8
平成29年
4月10日
教育委員会

本年度新入学の皆さん入学おめでとうございます。平成29年度が始まりました。平成30年4月の小学校統合に向けて残すところ一年となりました。4つの小学校の歴史があと一年になりました。節目の年を子どもたちの健やかな成長を願いながら、新しい小学校の誕生に向けて進めて参ります。

本年度も小学校統合に関わる情報をこの紙面を使ってお知らせしていきます。



平成29年4月6日（木）

牟礼東小学校、牟礼西小学校、三水第一小学校、三水第二小学校の入学式が柔らかな日差しの下で行われました。

「子ども安全見守り隊」の募集

平成30年度統合小学校の開校を控え通学ルートや通学方法が大きく変わる児童もいます。また児童が減少傾向にあり、少人数で登下校する割合が増えています。そこで児童の通学がより安全なものとなるよう見守る組織を立ち上げ、多くの目で子どもたちの通学を見守るように検討しました。通学の安全は、通学対策の保護者説明会でも大変関心が高い内容でした。学校が必要としている応援の中でも、最も重要度が高いものです。優先して構築を図って参りますので保護者の皆様のご協力をお願いします。

子どもに寄り添った見守りの他に、農作業等の活動始める時間を通学時間に合わせる等、地域の多くの目が子どもの周りにあるようにする方法も安心安全な環境につながります。保護者・地域が一丸となった見守りに重ねてご協力をお願いします。

この取り組みについては、町の多くの住民の皆様のご協力が必要になります。区長・組長会、町ホームページ、全戸配布のチラシ等で周知を図ってご協力を得ていく予定です。

記

下記のとおり、おらほの学校応援団「子ども安全見守り隊」を募集します。

1. 募集内容

- ① 自分の家の近くの通学路を子どもと寄り添って歩く。
- ② 交通の激しいポイントに通学時間を中心に立つ。
 - ・①、②の募集内容に積極的なご参加をお願いします。
 - ・上記①～②の活動については、ボランティア保険に加入する予定です。
 - ・上記①～②の活動については、子ども安全見守り隊の皆さんの安全のためと子どもにわかるようにするために目印（たすき等）を用意する予定です。

2. 推進日程

- | | |
|--------------------|-------------------|
| (1) 募集期間 | 平成29年4月10日～5月末日 |
| (2) 子ども安全見守り隊の運用説明 | 平成29年6月頃 |
| (3) 子ども安全見守り隊試行 | 平成29年8月頃～平成30年1月頃 |
| (4) 子ども安全見守り隊試行の振返 | 平成30年2月頃 |
| (5) 子ども安全見守り隊本格実施 | 平成30年4月開校日～ |

3. 申込み先

- ・住所 〒389-1293 飯綱町大字牟礼 2795-1 飯綱町教育委員会事務局総務教育係
おらほの学校応援団「子ども安全見守り隊」募集宛
- ・FAX 026-253-6020
- ・Mail kyoiku@town.iizuna.nagano.jp

4. 申込み方法

- ・応募については、別紙用紙をお使いください。
- ・郵送、FAX、Mail で上記の申込み先までお寄せください。
- ・ご記入の用紙を直接飯綱町教育委員会にお持ちいただいても結構です。

5. 申込み期日

- ・平成29年5月31日（水）までをお願いします。





牟礼西小学校 2 年生
豆腐作り（3 月 1 日）

前回と今回の統合によりに掲載の手作り大豆を使った豆腐作りは、それぞれの学級で独自に三学期に計画した学習ですが、結果的に町内全ての 2 年生が豆腐作りを経験したことになりました。手作りの味は格別だったと思います。

三水第一小学校、三水第二小学校、牟礼東小学校の 2 年生はそれぞれの学校の調理室で行いました。大きな鍋で煮た大豆を何回かに分けてミキサーで潰しました。同じ作業が繰り返されるので、一人一人の体験が十分できました。牟礼西小学校の皆さんは、学校の近くにある野村上加工所を利用して、地域の皆さんが実際に使っている豆腐や味噌を作る道具を借りて、その原理を学びました。手にした道具の大きさにびっくりしながらも、作業しやすくできている道具の工夫に感心していました。いずれの場合であっても大豆から豆乳を作りにがりを加えて固めるという流れはまったく同じです。自分たちで育てた大豆から豆腐ができることが体験を通して学びました。家庭の食卓に上がる豆腐はスーパー等で販売されているものが多いと思います。この学習を通して大豆→豆腐という流れがよく理解できたと思います。

豆腐作りの副産物である「おから」も豆腐作りの中で生まれてくることが分かりました。このような経験が今後の食生活の中で、良質なたんぱく質を多く含む豆腐やおから等の食品に関心が高まっていくことを期待したいと思います。

豆腐を作る工程では、高熱の工程もあるので安全上担任の指導に加えて地域の専門家の支援も欠かせません。4 小学校共に「だんごりの会」の皆さんを中心に、地域の皆さんの大きな協力がありました。そのために、複雑な工程も多くの指導者のもとで、グループに別れた子どもたちが、豆腐作りの全ての工程を安全に取り組むことができました。大豆から豆腐という食品ができる不思議な現象を理解することができました。机上の学びでは得られないものです。なんといっても体験を通す中で学びの楽しさを味わえたことが良かったと思います。地域の皆様の協力に感謝します。